

平成24年2月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
5. 試験の解答時間は、正味60分です。
6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成23年4月版】の記載内容に基づいています。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ~ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 1 ~ 3)

保険には、危険度の異なるさまざまな人々が加入しているため、全員が同じ保険料では、不公平が生じます。例えば、高齢者は若い人よりも死亡率が ア . 1 、木造建物は鉄筋コンクリート建物よりも火災の発生率や損傷度が ア . になっています。そこで、保険制度では、死亡率や各種の損害統計に基づき イ . 2 が算出され、被保険者や保険の対象の危険度に応じた公平な保険料が定められており、これを ウ . 3 といいます。

- 1 . 公平の原則 2 . 収支相等の原則 3 . 保険価額
4 . 保険料率 5 . 高く 6 . 低く

(問題 2)

保険の種類に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 4 ・ 5)

- ア . 後期高齢者医療制度 (長寿医療制度) は、高齢者の医療費を安定的に支えるため、現役世代と高齢者がその負担能力に応じて公平に負担することを目的とした制度で、70歳以上の者 (寝たきりなど一定の障害状態にある場合は65歳以上) が対象となります。 4
- イ . 介護保険には、公的保険 (社会保険) としての介護保険と、私的保険として傷害疾病保険に分類される介護保険とがあります。 5

【少額短期保険業】

(問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア．少額短期保険業とは、保険業のうち、保険期間が1年以内の政令で定める期間以内であって、保険金額が1,000万円を超えない範囲内において政令で定める金額以下の保険のみの引受けを行う事業をいいます。

イ．少額短期保険業は、保険業法に基づく規制・監督の対象となり、契約者保護を全うし、公正な競争ルールに則った保険募集を展開することが求められています。

(問題 4)

少額短期保険業では、保険契約の引受けにあたって、1被保険者あたりの保険金額に上限が設けられています。次の に当てはまる最も適切なものを下記1.~5.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。なお、経過措置については考慮しないものとします。

(解答番号 ~)

死亡保険(下記を除く)	ア. <input type="text" value="8"/>	万円
傷害疾病保険(下記を除く)		80万円
重度障害保険(下記を除く)		300万円
特定重度障害保険(傷害による重度障害保険)	イ. <input type="text" value="9"/>	万円
傷害死亡保険(上記を含む場合)		600万円
損害保険	ウ. <input type="text" value="10"/>	万円

1. 100

2. 300

3. 500

4. 600

5. 1,000

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア．少額短期保険業では、保険料または保険金、返れい金その他の給付金の額が外国通貨をもって表示されている外貨建て保険などを引受けすることはできません。

イ．少額短期保険業者は、保険業法および施行令により小規模事業者でなければならず、前事業年度の年間収受保険料が30億円を超えないこととされています。

【コンプライアンス】

(問題 6)

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 13 ~ 15)

ア．少額短期保険募集人は、「保険契約の変更・解約等の申出の受付」の業務を行うことはできません。

13

イ．少額短期保険業者と少額短期保険募集人の権利・義務などを定めた委託契約書は、少額短期保険募集人にとって、コンプライアンスの対象ではありません。 14

ウ．少額短期保険募集人は、顧客満足を得るために、保険商品の販売やその後の顧客管理を通して、お客様の良きアドバイザーになれるよう心がけていく必要があります。 15

(問題 7)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.~6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 16 ~ 18)

少額短期保険募集人には、保険の販売活動を行ううえで守らなければならないさまざまな法律があります。その最も基本となる法律が ア . 16 です。この法律は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、 イ . 17 の保護を図り、もって ウ . 18 の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。

- | | | |
|-------------|----------|--------------|
| 1 . 金融商品販売法 | 2 . 保険業法 | 3 . 保険契約者等 |
| 4 . 保険会社 | 5 . 国民生活 | 6 . 少額短期保険業者 |

(問題 8)

保険募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 19 ・ 20)

ア．保険料の領収は、保険募集行為に該当するとされています。 19

イ．満期案内のハガキを郵送する作業は、保険募集行為に該当しません。 20

(問題 9)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

- ア．保険契約者等に対して説明しなければならない「重要事項」には、保障（補償）内容や引受条件に関する事項のほか、クーリング・オフに関する事項なども含まれています。 21
- イ．自動更新型の保険については、保険契約者に対し、更新後の保険契約について、保険料の計算の方法、保険金額などを見直す場合があることなどを記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。 22

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア．保険契約者等に対し、保険金が支払われない場合について説明する必要はありませんが、保険金が支払われる場合については説明しなければなりません。 23
- イ．保険契約締結のお礼として、社会通念上妥当といえない金品その他の利益を提供する行為は、保険契約者または被保険者に対しては禁止されていますが、保険契約者と同居する親族など保険契約者または被保険者以外の者に対しては禁止されていません。 24
- ウ．特定の少額短期保険業者の支払能力が低く、信用力に問題があるという噂を取り上げ、同社との取引をやめた方がよいと保険契約者に勧める行為は禁止されています。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア．保険募集にあたり、他社の保険商品について、保険契約者等に保障（補償）内容の違いについては説明せず、保険料のみを比較して、保険料が安い自社の商品が最適であると説明しました。 26
- イ．保険加入を断ったお客様に対して、さらに深夜の電話や訪問を行い、勧誘を継続しました。 27
- ウ．保険契約の更改に際し、保険契約者本人の意思を確認せずに、無断で更改申込書を作成しました。 28

(問題 12)

金融商品販売法に関する次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ~ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 29 ~ 31)

少額短期保険商品は、金融サービスを利用する顧客の保護を図ることを目的とする金融商品販売法の ア . 29 となります。

金融商品販売法では、金融商品販売業者等に、金融商品が持っているリスクなどの重要事項について、顧客への イ . 30 を課しています。また、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、 ウ . 31 を定め、公表しなければなりません。

- 1 . 守秘義務 2 . 説明義務 3 . 対象 4 . 対象外
5 . 経営方針 6 . 勧誘方針

(問題 13)

個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 32 ~ 34)

- ア . この法律の対象となる個人情報には、取得時に特定の個人を識別できなくても取得後に新たな情報が付加または照合されたことにより特定の個人を識別できるものも含まれます。 32
- イ . 個人情報取扱事業者が個人情報の利用目的を公表する場合の方法としては、本人が利用目的を確認できるようにホームページへの掲載あるいは事務所内の見やすい場所への掲示などの方法があります。 33
- ウ . この法律により、あらかじめ本人の同意を得ずに、特定された利用目的以外に個人情報を利用することは、法令に基づく場合や人の生命、身体または財産の保護のためであっても、常に禁止されています。 34

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア．少額短期保険業者は、保険契約者または被保険者の告知義務違反を知ったときは、保険契約を解除することができます。 35
- イ．生命保険契約を募集する際には、個人情報保護を図るため、被保険者の既往症、身体の障害状態、現在の職業や仕事の内容などを保険契約者に確認してはいけません。 36
- ウ．保険契約申込書は、保険契約の申込みを受ける際の重要な書類であるため、保険契約申込書の記入にあたっては、保険契約の内容を十分確認したうえで、保険契約者に署名または記名押印していただく必要があります。 37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア．使用有効期限を過ぎた保険料領収証は、直ちに、少額短期保険業者に返却しなければなりません。 38
- イ．約款上、通知義務の定めがある場合には、あらかじめ保険契約者等に通知が必要な事項を十分説明しておく必要があります。 39
- ウ．保険契約の満了にあたっては、保険期間満了日以前に余裕をもってハガキや電話等で保険契約者に満了案内を行い、確実に保険契約を更新できるよう努める必要があります。 40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア．保険契約者等から保険事故発生または給付事由発生の報告を受けた場合、保険金が支払われるか否かや保険金の支払額などについて断定してはいけません。 41
- イ．金融ADR制度は、裁判以外の方法で利用者が簡易で迅速に金融トラブルの解決を図るための制度です。 42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品および損害保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．生命保険では、保険契約者が故意に被保険者を死亡させた場合でも、保険金が支払われます。
- イ．任意の自動車保険のうち、自損事故保険は、自動車事故で被保険者が死傷した場合や他人の車や家などを壊したような場合に備える保険です。

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．介護保険は、被保険者が機能障害または認知症により一定の介護が必要な状態となり、介護が必要な状態である旨の医師の診断がなされると、直ちに介護保険金や介護一時金が支払われる保険です。
- イ．普通傷害保険は、日常生活の中で起こるさまざまな事故によるケガに備える最も基本的な傷害保険ですが、国外で発生する事故によるケガは補償されません。

【保険の周辺知識】

(問題 19)

保険と税金に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．保険契約者と被保険者が同一人の生命保険契約で死亡保険金が支払われる場合、その保険金は相続税の課税対象となります。
- イ．生命保険や傷害疾病定額保険において、高度障害保険金(給付金)、障害給付金、入院給付金などは、その支払いを受けた者が、身体に傷害を受けた者(被保険者)またはその配偶者や直系血族、あるいは生計を一にするその他の親族であるときは、非課税となります。

(問題 20)

少額短期保険業を取り巻く業界に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 ・)

- ア．農業協同組合は、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的とする農業者による協同組織であり、営利を目的とせず、共済事業のほかに販売・購買事業、信用事業、営農・生活指導等を行っています。
- イ．養老生命共済や建物更生共済は、全労済が取扱う代表的な共済種類です。

平成24年2月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	5	2	4	3	1
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	2	7	1		
問題4	8	2	9	4	10	5
問題5	11	1	12	2		
問題6	13	2	14	2	15	1
問題7	16	2	17	3	18	5
問題8	19	1	20	1		
問題9	21	1	22	1		
問題10	23	2	24	2	25	1
問題11	26	2	27	2	28	2
問題12	29	3	30	2	31	6
問題13	32	1	33	1	34	2
問題14	35	1	36	2	37	1
問題15	38	1	39	1	40	1
問題16	41	1	42	1		
問題17	43	2	44	2		
問題18	45	2	46	2		
問題19	47	1	48	1		
問題20	49	1	50	2		

配点：各2点